

# 五省会ニュース

発行所  
医療法人財団五省会西能病院  
〒930 富山市五福1130  
TEL (0764) 41-2481(代)  
発行人 西能 正一郎

**五省**  
一 至誠に情るなりしか  
一 言行に恥るなりしか  
一 氣力に欠るなりしか  
一 努力に憾みなりしか  
一 不精に怠るなりしか

## 神通川以西をまわる 二十一人乗り新バスを導入

### 12月上旬から二つの新コースで

時間表 (予定)	
①コース	
1便 病院発 7:50	帰院 8:55
2便 " 10:10	" 11:00
②コース	
1便 病院発 9:10	帰院 9:55
2便 " 11:15	" 12:00

①コース(湯中・長沢・金屋方面)  
病院→富山商業高校前  
下野田→速星駅前→婦中町役場前→古里小学校前→長沢→平岡→朝日農協前→金屋→寺町→五福小学校前→病院

②コース(呉羽・田刈屋方面)  
病院→茶屋町→花の木→中老田→女子短大前→呉羽本町→呉羽駅前→北代→桜谷小学校前→病院

西能院長のほなし「今回、通院バスの増発を計画しました。年々、増加している神通川以西の患者さんの通院にご利用いただければ幸いです。」

より良い医療を  
目指して  
西能院長のほなし「今回、通院バスの増発を計画しました。年々、増加している神通川以西の患者さんの通院にご利用いただければ幸いです。」

**順調に快方へ**  
交通事故の理事長  
西能理事長は、十月十四日朝、砺波市三合新の国道359号を横断中に富大生の乗用車にはねられ、砺波総合病院に運ばれましたが、頭部、肋骨、骨盤などの多発性外傷で全治三ヶ月。所用で五箇

**今年も**  
温かい菊を  
寺町の山口さんから  
十月末に、富山市寺町山口信由さん(果物花連盟事務局)から西能病院に、「大社」など菊七鉢が届けられた。昨秋も届けられており、山口さんが丹精こめて作りあげたもの。

病院では、この温かい贈りものを玄関に並べて患者さんたちを和ませている。

**「即位の礼」**  
を「平成の王朝絵巻」と表現した新聞があったが、本場にその通りだった。外国人が「ハイテク日本にこんな美が」と目を見張った。本人自身が、忘れていた伝統美と、雅びやかなたずまいにひたひた一刻を形容するにふさわしい語も昔の「やまと言葉」にはあった。今も京都だけに残る「はんまり」「なんどり」「まったり」などはその代表だろう。それを「抑揚のきいた華やかさ」「柔らかな穏やかさ」「落ち着きがあり、奥のある感じ」と説明してみても、実際に味わってみたいとわがらぬ感覚的表現だ。色彩とその組み合わせもまた、日本古来の繊細な美感に彩られていた。高御座、御帳台、両陛下はじめ皇族、侍従らの古装束、中庭の色彩やかなのぼり、楽器、武器など。の典雅さは、中国、朝鮮から伝わり、それを日本化した文化の足跡をまざまざとみせてくれた。たとえ、のぼりの五色は中国の五行説によるものだ。青、赤、黄、白、黒はそれぞれ、東、南、中央、西、北、また春、夏、土用、秋、冬、さらに木、火、土、金、水などを意味する。しかしその色は、黒色が複雑な紫紺色に染められているように完全に日本化し、染色を混ぜ合わせた日本独特の色に変化しているのを見ればわかる。

**紙上医療相談室**  
片麻痺の高齢者の退院後の方向を  
私の父親は七十七歳で、六カ月前に脳梗塞で倒れ、現在も入院中です。軽度の左片麻痺が残りましたが、身の回りのことは辛うじて自分でできる状態です。歩行もかなり安定してきています。医師からは退院してもよいといわれています。ですが、病院と自宅では環境が違いすぎるので、自宅で生活することは困難なように思われます。知人から住宅改造の話が聞きましたが、費用と時間がかなりそうなので、今のところ考えておりません。このまま退院されると、寝たきりになってしまふのではないかと心配です。どうしたらよいでしょうか。

**住宅改造で受け入れ**  
とりあえず考えられる方法は三つあります。まず第一に考えられることは、住宅改造などにより、受け入れ側の環境を整備して家に帰って生活することです。住宅改造の費用と時間に問題があるようですが、手すりをつけるだけで十分な場合がよくあります。必要最小限で考えていけば、費用、時間も少なくなって済みます。

**転院して生活機能訓練**  
次に考えられることは転院することです。どこへ転院するかは身体状況にもよりますが、リハビリテーションまたは日常生活機能訓練を行っている老人病院か老人保健施設があげられます。現在の身体機能低下を下げないためにも、リハビリテーション設備の整った老人病院、老人保健施設を選ぶことが大切です。これらの利用を考えると、病院の相談室または医師に相談して下さい。

**楽しく生活できる施設**  
第三にはつぎの施設入所が考えられます。これも身体状況により、養護老人ホームまたは特別養護老人ホームを利用することになります。これらは、あくまでも生活の場なので、リハビリテーション設備はなく、レクリエーションなどにより楽しく生活できるように配慮されています。申し込みは、市役所役場で行いますが、これらの施設を利用するには、事前に本人の同意や扶養者の同意が必要です。高齢者のための病院、施設は年々整備され、同時に自宅で生活する高齢者のための施設、制度も整備されてきています。デイサービスやショートステイ、家庭奉仕員の派遣などがその例です。高齢者本人との十分な話し合いで方法を定めて下さい。  
(医療相談室・医療ソーシャルワーカー・今井勝憲)

## 創刊十周年にあたり

西能 正一郎  
五省会ニュースが今度の号で十一年目に入るといふことで、発刊した当事者である私の方が驚いております。もともとは病院が医療法人に組織変更したという私のうれい気持ちでこういう企画をさせたものでありましたが、昭和五十五年十一月五日、初めて五省会ニュースを出したときにはいろいろな方からいろいろとコメントがありました。中には「一回や二回は誰でも出せる。続けて出せる自信があるのか」という厳しい詰問に似たお祝いの状さえたいたいたものです。それやこれやがありました。十年という一区切りを終えたということ、何となくほっとしているところもあり、またこれから何か新しい企画をという責任もあるようにも思ったりしております。

このニュースのほとんどの企画は北日本新聞OB会におまかせしており、コラムの兼久文治さん、た皆様方からの反応もいろいろとありまして、激励りませんでした。

私としては、一番ストレスになりましたのは一面の原稿でありまして、原稿締切りがくるたびに便秘をしておるような苦しい思いをしたのであります。そして、出来ればなるべくならあまり医療に近すぎる話ではなしに、さらりと流せるようなテーマにしたいと思つたものから、一層苦しい思いをしたのであります。最初の時に比べますと、最近の発行部数も二倍近くにになりました。読んでいただく皆様方からの反応もいろいろとありまして、激励りませんでした。

私としては、一番ストレスになりましたのは一面の原稿でありまして、原稿締切りがくるたびに便秘をしておるような苦しい思いをしたのであります。そして、出来ればなるべくならあまり医療に近すぎる話ではなしに、さらりと流せるようなテーマにしたいと思つたものから、一層苦しい思いをしたのであります。最初の時に比べますと、最近の発行部数も二倍近くにになりました。読んでいただく皆様方からの反応もいろいろとありまして、激励りませんでした。

**皆様や先輩、友人のお力添えで**  
とを念じておりますので、今後は五省会ニュースにもこれらの事業の展開についても書かせていただきたいと思います。考えてみれば、どうも読者の皆様のご意見をいただくスペースがあまりないように思いますので、こちらへもこれから修正していい応援をいただきたいと願っています。

十年もの長い間飽きずにお付き合いいただきまして、ありがとうございます。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。(口述筆記によるもの)

健康法の問題

大山 馨

皮膚の荒れや痒み

気づかない薬剤による光線過敏症

睡眠薬「サリドマイド」による「アザラシ肢症」...

光線過敏症とは一言でいえばサンバーン(日焼け)...

光線過敏症の原因となる薬剤の主なものは...

西能病院で実習して

高木佳子

私は将来医療に携わりたいと思い、勉強して...

病窓 大井 昭子(63) 朝日町一

手術室に入りゆく香の手を握り...

病窓 西能 昭子(63) 朝日町一

わが病窓も写りてあらむ...

病窓 西能 昭子(63) 朝日町一

看護日記 病床日記

田原タズ子(六〇) やさしさに支えられて...

西能病院で実習して 高木佳子

病窓 大井 昭子(63) 朝日町一

五省会ニュース

平成2年11月27日

ねんりん

吉田さん

光里 五十九年四月、高校を卒業して看護部に入...

吉田さん 吉田さん(紙上参加を含む)

吉田さん 吉田さん(紙上参加を含む)

思い出さる 情報交換 藤田 病院の...

吉田 病院での午前中 出席者(紙上参加を含む)

吉田 病院での午前中 出席者(紙上参加を含む)

赤い車椅子

山本 辰美



花束をもらって第二の人生のスタート 嬉しかった見送りの笑顔

卒業か

と理事長の優しい目

平成元年夏、喜びの退院

昭和六十二年は、高校時代の野球仲間や草野球...

平成元年夏、喜びの退院

対談

老人在宅ケア 兼久 文治氏

兼久 老人の医療や、保健、福祉も含めて...

悪条件の多い在宅ケア

息子夫婦は働き者、若者は県外へ

在宅ケアは お金が掛かる 兼久 どちらにしろ、在宅ケアをすすめるよう...



「病院で受益者負担が許されているのは差額ベッドだけ」と西能理事長。 「要は、受益者負担が少なすぎるのが問題」と兼久氏。

わたしはこう思う 兼久 どちらにしろ、在宅ケアをすすめるよう...

# 地域住民の余暇の過ごし方

## 西能病院広報委員会の意識調査

### 日常生活が44・5%でトップ

### 二位が趣味など、三位が仕事に関係

西能病院広報委員会は、平成二年二月十日から四月二十七日まで、富山市五福校下の三千四百三十世帯を対象に、地域医療や余暇の過ごし方などについての意識調査を行いました。調査票の回収は一千十八人（うち男性三百二十三人）で、余暇の過ごし方の調査概要はつぎのとおりです。この調査の目的は、高令化社会の到来や、医療環境が急速に変化しつつある情勢下で地域の皆様から色々なご意見を拝聴し、こんごの、より良い医療を行うための参考にさせていただくものです。

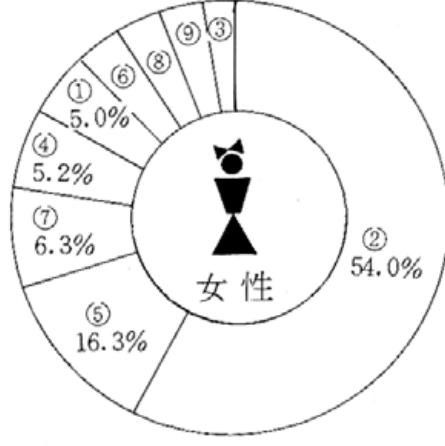
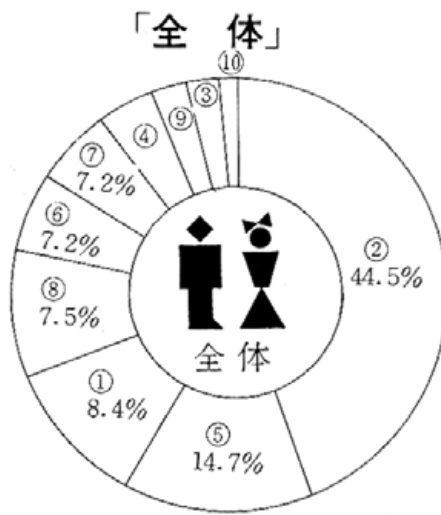
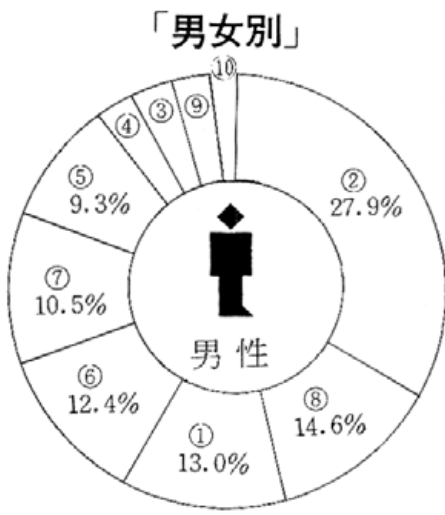
【問い】あなたは自分の自由に使える時間（暇など）を主に何に利用していますか。次から一つお選び下さい。

①職業や仕事に関係したことをする  
②家庭の日常生活のこと  
③地域のボランティア活動に参加する  
④教養を身につけるための学習をする  
⑤芸術や芸能、趣味などに使う  
⑥スポーツやレクリエーションをする  
⑦家庭のたのび  
⑧娯楽や遊び  
⑨その他

【答え】一番多かったのは②の家庭日常生活で44・5%を占めた。次が⑤の芸術、芸能、趣味などの14・7%で、二番目が①の職業や仕事に関係が8・4%。この上位の三項目で64・6%となり、他の項目はすべて8%以下であった。（図の「全体」を参照、⑩は無回答）

【男性】男性の場合、②に次いで⑧の娯楽、遊びの14・6%が目立っている。①の職業や仕事に関係が13%、⑥のスポーツやレクリエーションが12・4%、⑦の家庭だんらんが10・5%と続いている。③の地域ボランティア活動が男性3・7%、女性2%と低率である。（図の男女別を参照）

【女性】女性の場合、②に次いで⑤の娯楽や遊びが16・3%が目立っている。①の職業や仕事に関係が6・3%、⑥のスポーツやレクリエーションが5・2%、⑦の家庭だんらんが5・0%と続いている。③の地域ボランティア活動が女性3・7%、男性2%と低率である。（図の男女別を参照）



【男女別の特徴】男女共に②の家庭の日常生活が全体同様一番多かった。しかし男性の27・9%に対して女性の54%が目立っている。女性の場合②に半数以上集中していることもあって、他の項目は低い比率で分散している。

【年代別の特徴】特徴としては、二十代では⑧の娯楽や遊びが一番多く、三十代以上は②の家庭の日常生活が半数近く、又はそれ以上を占めていることである。二十代では⑧が25・9%、三十代以上は30代以上は日常生活が断トツ目立つ男性の娯楽女性は日常

十八日「慢性病棟（三階）の月見会を三階ダイニングで。ススキと供え物、患者さんたちは看護婦と一緒に、踊ったり、民謡を歌ったり、踊ったり、月見ダンゴを賞味して楽しいひとときをすごした。（写真右）



十八日「職員への献血。県赤十字血液センターの献血車が病院玄関前で。十八日十九日「日本看

十月 九日「小会議室で誕生会。該当者七人。十四日「富山市ビーチバレーボール大会（県総合体育センター）に救護班。二十五日「互助会の職員バレーボール大会を五福小学校で。二十八日「KNB杯県家庭婦人バレーボール大会（県総合体育センター）に救護班。

十一月 十三日「五階小会議室で誕生会。該当者十五人。

十二月 六日「熊本市自由丘病院看護部研修会で山本部長が「病棟機能評価と、看護研究」と題して講演。

十一月 十一日「五階小会議室で誕生会。該当者六人。十五日「恒例の忘年会を富山第一ホテルで。

十一月 十一日「五階小会議室で誕生会。該当者六人。十五日「恒例の忘年会を富山第一ホテルで。

十二月 六日「熊本市自由丘病院看護部研修会で山本部長が「病棟機能評価と、看護研究」と題して講演。

十二月 六日「熊本市自由丘病院看護部研修会で山本部長が「病棟機能評価と、看護研究」と題して講演。

％で一番多く、次いで②が21%、⑤の芸術、芸能、趣味が21%と続いている。三十代では②が45%、⑦の家庭のたのびが14・9%、⑤の芸術、芸能、趣味が13・8%である。四十代では②が45・2%、⑤が12・1%、三番目は⑥のスポーツやレクリエーションが10・9%である。五十代では②が50・3%、次いで⑤が15・3%、①の職業や仕事に関係が9・5%と続いている。六十代では②が43・7%、⑤が17・8%、①が9・1%と、五十代と順位が同じである。七十代以上では②が50・5%、①が10・8%、⑤が8・6%である。③の地域のボランティア活動は、いずれの年代も低率で、六十代の5・1%が最高である。

護士連盟支部の研修会（県総合体育センター）で山本看護部長がストレッチング、リズム体操、レクリエーションを指導。二十一日「KNBウオクラリー大会（太閤山ラウンド）に救護班。二十五日「互助会の職員バレーボール大会を五福小学校で。二十八日「KNB杯県家庭婦人バレーボール大会（県総合体育センター）に救護班。

十二月 六日「熊本市自由丘病院看護部研修会で山本部長が「病棟機能評価と、看護研究」と題して講演。

## 病院だより

## 診療体制のご案内

午前8時30分～午後5時	休日診療 (日曜日・祝祭日)	平日診療 (月曜日～土曜日)	救急出動 OK
	整形外科	整形外科	スポーツ外来
	内科	内科	神経内科外来
	リハビリテーション科	リハビリテーション科	泌尿器科外来
			在宅看護・診療
			栄養指導

